

事務事業名		プラネタリウム運営事業			会計	一般会計					
課等名		美術博物館			事業種別	政策		開始	1	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
		施策	29	ふるさと意識の醸成							
目的	対象(誰・何を)	飯田下伊那の住民			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	ふるさとの自然・文化・星空・景観のすばらしさを学び、地域を大切にすることを育む				飯田下伊那の住民(人数)			166860		
	向上させたい上位施策の成果指標	1 飯田の自然・歴史・文化を学んでいる市民の数(延べ人数)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	プラネタリウム観覧者数			20000	20845	20000	20000			
	定性目標										
	事業概要										
<p>新プラネタリウムにより子どもから大人、地区住民から観光客・行政視察等の幅広い層に対して、積極的な事業展開をはかる。また子どもたちなどに対する天文教育・情操教育を、よりニーズにあった形で実施する。</p> <p>1 オリジナル番組作成および一般番組購入 *22~25年度に重点的に実施し、番組数を増やして制作方法を学ぶ。                  ・地域学習および観光番組作成 ・地域学習素材等の収集・撮影 ・一般番組の購入</p> <p>2 番組投影                  ・一般投影(定時の投影) ・予約投影(申込みによる随時投影)</p> <p>3 イベント                  ・オリジナル新番組公開などを行うプラネタリウムまつり、プラネタリウムコンサート、各種事業での活用、視察対応、人形劇とのコラボレーションなどを開催する。 ・従来のチラシ配布等に加えて、マスコミ等を巻き込んだ広報活動を展開する。</p>											
事業内容					名称			活動指標			
24年度事業内容	1 オリジナル番組作成および番組購入 (1) 遠山地域の自然と文化および観光に関する番組「森林資源の宝庫 遠山と森林鉄道」「中央構造線」を作成(合併特例補助金対象事業) (2) 飯田を紹介する番組「桜ものがたり」、「天龍峡」を作成する。 (3) 一般番組の購入 2 番組投影市民向けに毎日5回、平日は3回の予約投影と2回の市民向け投影を行う。一般投影の合間を利用した投影を季節限定で行う。 3 ドームイベントなどの多目的利用 講演や新作オリジナル番組の公開、人形劇とのコラボレーションやプラネタリウムコンサートを行う。				1 制作する番組 2 投影回数			1 4点 2 1013回			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		17,748	19,338	18,931	13,246	[24特定財源](県)市町村合併特例交付金(充当率100%)・地域発元気づくり支援金(充当率100%)、(そ)繰入金、使用料 [25特定財源](県)地域発元気づくり支援金(充当率100%) (そ)使用料					
国庫支出金		4,000									
県支出金		5,390	8,580	8,585	4,173						
起債											
その他		3,941	4,171	4,981	574						
一般財源		4,417	6,587	5,365	8,499						
人件費計(千円)②		0		2,503							
正規職員所要時間				700							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		17,748	19,338	21,434	13,246						
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>機器更新して実質2年目であった24年度は、園児から高校生まで積極的に広報をして平日2回、土・日・祝日5回の一般投影を行ってきた。中・高校生を含む青少年の観覧者数が依然少ないので、今後とも親子をターゲットにしながら青少年にも呼びかけていきたい。また、オリジナル番組の有効活用を考えていきたい。</p>										
改革改善の考え方	①問題点	機器更新以後、毎日投影を実施するなど積極的な事業展開のために、実質上、3人で対応してきた消防署から投影補助員(保安員)の配置が指摘されている									
	②改革提案	3人体制の確立									